

試験結果報告書

島根県松江市八雲町熊野939番地
株式会社ケイナン 熊野工場 御中

島根県出雲市斐川町庄原2750-5
株式会社ツチケン
島根県東部建設試験センター
TEL (0853)73-7137
FAX (0853)73-7138

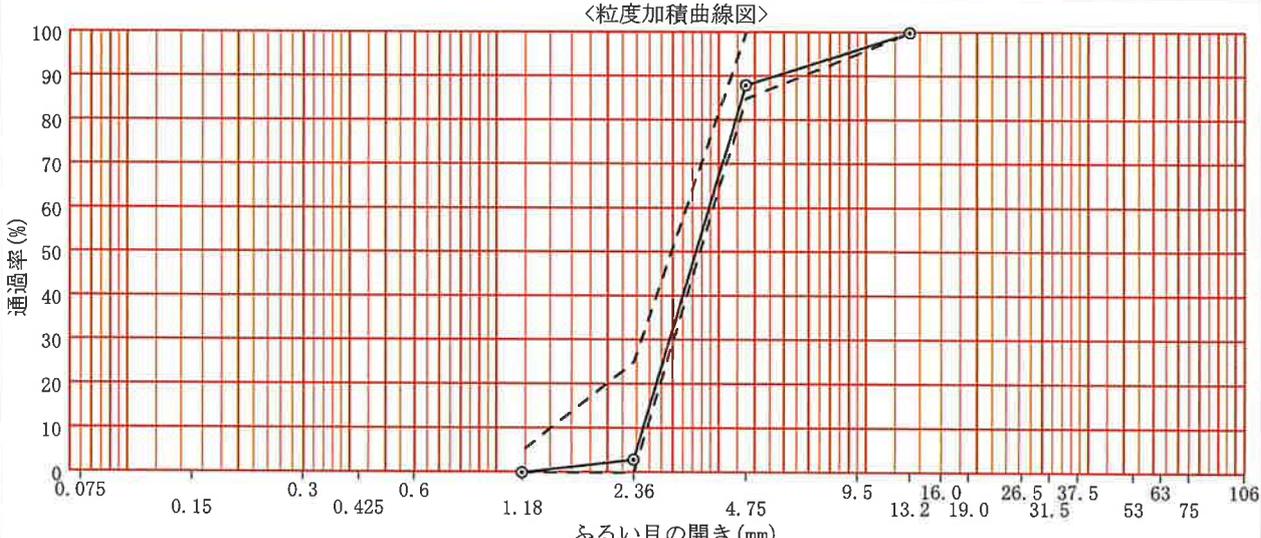
ご依頼いただいた試験の結果を別紙の通り報告致します。

記

業 務 名 : アスファルト事前審査
試 料 名 : 単粒度碎石S-5(7号)
産 地 : 島根県松江市八雲町熊野地内

試験内容 : 骨材のふるい分け試験
粗骨材の密度及び吸水率試験
ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験
硫酸ナトリウムによるの安定性試験
骨材中に含まれる粘土塊量の試験
ひっかき硬さによる粗骨材中の軟石量試験
粗骨材の形状試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

JIS A 1102		骨材のふるい分け試験			251104	
調査件名		アスファルト事前審査		試験年月日		令和 8年 2月 3日
試料名		単粒度碎石S-5(7号)		試験者		黒崎 淳 
試料の種類		S-5		採取年月日		令和 8年 2月 2日
試料の産地		島根県松江市八雲町熊野地内		採取者		株式会社 ケイナン
全乾燥試料質量		2998.5 g		ふるい分け方法		手動+機械
ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)	
106						
75						
63						
53						
37.5						
31.5						
26.5						
19.0						
16.0						
13.2	0.0	0.0	0	0	100	
9.5	0.0	0.0	0	0	100	
4.75	370.9	370.9	12	12	88	
2.36	2875.2	2504.3	85	97	3	
1.18	2979.7	104.5	3	100	0	
0.6	2989.3	9.6	0	100	0	
0.3						
0.15						
0.075						
以下	2998.5	9.2	0	100	0	
計	2998.5	2998.5	100			
粗 粒 率 (F . M)						5.09
<粒度加積曲線図> 						
備 考						
(JIS A 5001 表2の規定による)						

JIS A 1110	粗骨材の密度及び吸水率試験	251104
------------	---------------	--------

調査名・目的	アスファルト事前審査		
試料名	単粒度碎石S-5(7号)	試験者	黒崎 淳 
産地	島根県松江市八雲町熊野地内	試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	株式会社 ケイナン	試験年月日	令和 8年 2月 5日
採取年月日	令和 8年 2月 2日	最大寸法 (mm)	5

試験室の状態	室 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)	検定水の温度 (°C)	水の密度 ρ_w (g/cm ³)
	19	105	19	0.9984
記 事				

測 定 番 号	1	2	1	2
① 空 気 中 の 試 料 の 質 量 (g)	1180.7	1244.8		
② か ご と 試 料 の 水 中 質 量 (g)	1068.6	1109.3		
③ か ご の 水 中 質 量 (g)	336.5	336.5		
④ 試 料 の 水 中 質 量 (g)	732.1	772.8		
⑤ 表 乾 密 度 = $\frac{① \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm ³)	2.628	2.633		
⑥ 平 均 値 (g/cm ³)	2.631			
⑦ 平 均 値 か ら の 差 (g/cm ³)	0.003			
⑧ 乾 燥 後 の 試 料 の 質 量 (g)	1167.7	1231.3		
⑨ 吸 水 率 = $\frac{① - ⑧}{⑧} \times 100$ (%)	1.11	1.10		
⑩ 平 均 値 (%)	1.11			
⑪ 平 均 値 か ら の 差 (%)	0.01			

注(1) 試験は2回行い、その精度は平均値からの差が、密度の場合は0.01g/cm³以下、吸水率の場合は0.03%以下でなければならない。

備 考:

か さ 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm ³)	2.599	2.605		
平 均 値 (g/cm ³)	2.602			
見 掛 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{⑧ - ④}$ (g/cm ³)	2.676	2.681		
平 均 値 (g/cm ³)	2.679			

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	251104
------------	------------------------	--------

調査名・目的	アスファルト事前審査		
試験料名	単粒度碎石S-5(7号)	試験者	黒崎 淳 
産地	島根県松江市八雲町熊野地内	試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	株式会社 ケイナン	試験年月日	令和 8年 2月 6日
採取年月日	令和 8年 2月 2日	玉の数(個)	8
最大寸法(mm)	5	回転速度(回/分)	33
粒度区分	附属書A VII	回転数(回)	500
		鋼球質量	3332

試験日の状態	室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥温度(°C)
	20	39		105

記事	
----	--

ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5		5000
2.5	5		
5	13		
13	15		
15	20		
20	25		
25	40		
40	50		
50	60		
60	80		
合計			① 5000
② 試験後、1.7mmふるいとどまった試料の乾燥質量(g)			4265
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			735
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			14.7

備考： (注) 試験方法は、JIS A 1121 附属書A 表A.1-VII及びJIS A 5001 5.4項に従う。

調査名・目的 アスファルト事前審査

試料名 単粒度砕石S-5(7号) 試験者 黒崎 淳 

産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 株式会社 ケイナン 試験年月日 令和 8年 2月 26日

採取年月日 令和 8年 2月 2日 最大寸法 (mm) 5

試験日の状態	室 温 (°C)	湿 度 (%)	水 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)
	22	43		105

記 事 比重浮標 1.158

通るふるい (mm)	とどまるふるい (mm)	①各群の質量分率 (%)	②試験前の各群の質量 (g)	③試験後の各群の質量 (g)	④各群の損失質量分率 $(1 - \frac{③}{②}) \times 100$ (%)	骨材の損失質量分率 $\frac{① \times ④}{100}$ (%)
骨 材 の 安 定 性 試 験						
0.3	-	—	—	—	—	—
0.6	0.3	—	—	—	—	—
1.2	0.6	—	—	—	—	—
2.5	1.2	—	—	—	—	—
5	2.5	87.1	200.5	199.1	0.7	0.6
10	5	12.9	300.7	298.8	0.6	0.1
合 計		100.0				0.7

骨 材 の 安 定 性 試 験						
ふるい	ふるい	質量分率 (%)	質量 (g)	質量 (g)	損失質量分率 (%)	損失質量分率 (%)
10	5	—	—	—	—	—
13	10	—	—	—	—	—
20	13	—	—	—	—	—
25	20	—	—	—	—	—
40	25	—	—	—	—	—
合 計		—				—

観 察 (岩石)	試験前個数(個)	—	破 壊 状 況	—
	異常を認めた個数(個)	—		

注(1) 全質量の5%に満たない群のものについては、実際に試験を行った最も近い群の損失質量分率を採用する。
ただし、最も近い群が二つある場合は、二つの平均値とする。

JIS A 1137	骨材中に含まれる粘土塊量の試験	251104
------------	-----------------	--------

調査名・目的 アスファルト事前審査

試料名 単粒度砕石S-5(7号) 試験者 黒崎 淳

産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 株式会社 ケイナン 試験年月日 令和 8年 2月 6日

採取年月日 令和 8年 2月 2日 最大寸法 (mm) 5

試験室の状態	室温 (°C)	湿度 (%)	水温 (°C)	乾燥温度 (°C)
	20	39		105
記事				

骨材の粘土塊量試験

測定番号	1	2	1	2
① 試験前の試料の乾燥質量 (g)	—	—	—	—
② 試験後の試料の乾燥質量 (g)	—	—	—	—
③ 損失質量 ① - ② (g)	—	—	—	—
④ 粘土塊量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)	—	—	—	—
⑤ 平均値 (%)	—		—	
⑥ 測定値の差 (%)	—		—	

骨材の粘土塊量試験

測定番号	1	2	1	2
⑦ 試験前の試料の乾燥質量 (g)	1202.0	1225.9	—	—
⑧ 試験後の試料の乾燥質量 (g)	1200.7	1224.4	—	—
⑨ 損失質量 ⑦ - ⑧ (g)	1.3	1.5	—	—
⑩ 粘土塊量 $\frac{⑨}{⑦} \times 100$ (%)	0.11	0.12	—	—
⑪ 平均値 (%)	0.12		—	
⑫ 測定値の差 (%)	0.01		—	

注(1) 試験を2回行った場合は、平均値との差が0.2%以下でなければならない。

調査名・目的 アスファルト事前審査

試料名 単粒度砕石S-5(7号)

試験者 黒崎 淳

産地 島根県松江市八雲町熊野地内

試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 株式会社 ケイナン

試験年月日 令和 8年 2月 13日

採取年月日 令和 8年 2月 2日

最大寸法 (mm) 5

試験室の状態	室 温 (°C)	湿 度 (%)	水 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)
	19	35		105
記 事				

軟 石 質 量 分 率

ふるいの寸法		①試料中の 各群の質量 分率	②試験した 各群の質量	③試験した 各群の個数	④各群の軟 石質量	⑤各群の軟 石個数	⑥各群の軟 石質量分率	⑦各群の軟 石個数分率	⑧粗骨材の 軟石質量分 率
通るふるい (mm)	とどまるふるい (mm)	(%)	(g)	(個)	(g)	(個)	$\frac{④}{②} \times 100$ (%)	$\frac{⑤}{③} \times 100$ (%)	$\frac{① \times ⑥}{100}$ (%)
4.75	2.36	87.1	60.9	864	1.4	18	2.3	2.1	2.0
13.2	4.75	12.9	283.2	1287	6.1	25	2.2	1.9	0.3
19.0	13.2	—	—	—	—	—	—	—	—
37.5	19.0	—	—	—	—	—	—	—	—
53.0	37.5	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計		100.0							2.3

注(1) 全質量の10%に満たない群のものについては、試験は行わないが、その群の前後における値の平均値をもってその群の値とする。前後の群のいずれかが欠けているときは、存在する方の値をもってその群の値とする。

備考：

調査名・目的 アスファルト事前審査

試料名 単粒度碎石S-5(7号)

試験者 黒崎 淳



産地 島根県松江市八雲町熊野地内

試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 株式会社 ケイナン

試験年月日 令和8年2月10日

採取年月日 令和8年2月2日

最大寸法(mm) 5

試験室の状態	室温(℃)	湿度(%)	水温(℃)	乾燥湿度(℃)
	22	33		105

ふるいの寸法		①ふるい分け試験による各群の質量百分率 (%)	②試験前の各群の質量 (g)	③各群の細長扁平石片の質量 (g)	④各群の細長扁平石片含有量(%) $\frac{③}{②} \times 100(\%)$	⑤粗骨材中の細長扁平石含有量 $\frac{① \times ④}{100}(\%)$
通るふるい (mm)	とどまるふるい (mm)					
9.5	4.75	100.0	1077.2	10.4	1.0	1.0
13.2	9.5					
19.0	13.2					
26.5	19.0					
31.5	26.5					
37.5	31.5					
53.0	37.5					
合計		100.0				1.0